第15号

できーぶろ通信

発行者 福富 恵美子/編集者 髙田 一範

2014年4月13日

〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町 39 番地

TEL (075) 874-5639 (代表・居宅)・(075) 874-5617 (デイ・ショート) FAX (075) 874-5640 (共通) E-mail:marble.2009@room.ocn.ne.jp ホームページ:http://www.marble2009.org

Facebook: http://fb.com/465262290180944

2013年度の活動の振り返り

統括主任 松山尚樹

新年度がはじまりました。いつも皆様には、ま一ぶるの活動にご協力いただきありがとうございます。 年度がわりに2013年度の活動を振り返ってみました。おおよそ次の様に要約できると思います。

京都府福祉人材育成認証制度の認証に向けて、事業所内キャリアパス制度の整備、研修制度の見直しを行ないました。特に医療的ケアに関する研修では、「日々行う実際の医療的ケアを通して基本的な知識を習得できる内容」という点に重点を置き、毎月嘱託医師である出島先生による研修をスタートしました。

医療的ケア(医行為)については、ご利用者の身体を傷つける危険を伴いますが、みなさんにとってが生きていくためには日常的に必要とするものであり、また必要時の全ての医療的ケアを医療職で賄う事が不可能なため、生活支援員であってもご利用者にとって安全安楽な医療的ケアを提供できる事を目指しています。

まーぶるゼミは、これまでまーぶるのヘルパーのみの研修会であったものをオープンにし、福祉関係者や地域住民の方を始め、多くの方と「命」「難病や重度障がい」「地域生活」といったテーマを共に考える機会としました。

きょうと NPO 支援連携融資制度の利用により福祉車両を購入し送迎車が3台になりました。

小型の送迎車を複数台使うことで、非効率ではありますが、ご利用者の疲労を 最小限に抑える送迎を実現しました。





職員の増員については、新卒を採用して育てていく事に重きを置く方針で、リクナビ、朝日学情ナビのアドバイスにより、法人説明会や施設見学会に多数の学生に参加していただく事ができました。主に、2015年度採用の方々(現3回生)の就職活動に対応したものであり、年度明けからの採用試験につながってくれればと思っています。

この他、福祉就職フェアへの参加も引き続き行い、非常勤職員の採用へとつながっております。

情報発信にも力を入れました。多くの方にま一ぶるの活動を知って頂くためにホームページの充実を図ると共に、ホームページやフェイスブックの閲覧へ繋げる為の広報活動も行いました。

福富理事長の発案により、社会貢献サイト「gooddo」への登録の他、KBS ラジオでは毎週金曜日(13:55 \sim 13:59 の 5 分番組)に CM を流し、まーぶるホームページの閲覧を呼びかけています。

そして、多くの方に重度障がい者や難病患者の地域生活問題を知って頂いてこの問題を共有していきたいと思います。

これらの活動の相互作用によって、障がいや難病と共にある方がより生きやすい地域社会の実現に向かって進んでいけるように努めていきたいと考えています。

まーぶるコラム

— いまも昔も・・・。—

大橋 奈緒子

寒くなったり、暖かくなったり。ころころと変わっていく気温差についていくのに必死になっておりますが、みなさんは体調崩されておりませんか?

さて。今回は「いまも昔も・・・。」というテーマでお話していきたいと思います。ここ何年かで、 私たちを取り巻く生活環境も、ライフスタイルも、また、障がいの分野でいうならば、制度も、医療も。 大きく変化してきています。

そんな中で、いまも昔も変わらないもののお話をしたいと思います。 「この子らを世の光に」という言葉をどこかで聞いたことはないでしょうか?

お隣滋賀県の石部にある近江学園の創設者「糸賀一雄」氏の言葉です。 この近江学園は、1946(昭和21)年11月に創設された、知的障がい

児のための施設でした。この頃の日本は、第二次世界大戦の終戦直後。敗戦して間もなく、生活することも大変な時期でした。同時期に日本国憲法が公布され、その憲法にうたわれる生存権を保障しようと、生活に困っている人には生活保護法、戦争によって親を亡くした孤児たちのために児童福祉法、戦争で体に不自由を抱えた人のための身体障害者福祉法と福祉に関する法律が次々に作られている最中でした。 糸賀らは法制度もない、自分の生活すら大変な状況で子どもたちの入所施設を作り実践をしていきました。

「この子らが自ら輝く素材そのものであるから、いよいよ磨きをかけて輝かそうというのである。『この子らを世の光に』である。」これが、その前後の言葉を付け加えた文章です。「この子らに光を」ではないのです。

その前には、どんなに重い障がいを持っていても、かけがえのない存在であり、重症な障がいをもった子でも生産者であることを認めあえる社会を作る。そして、障がい者と感情を共有するためには自分の内面を直視することの大切さについても語っておられます。

ノーマライゼーションなんていう言葉が出てくる 20 年も前から、障がいのあるなしに区別されることなく、その人の存在はかけがえのない人であることを語った人でした。そして、支援者として自分自身を知り、自分自身の関わりについて常に見つめなおすという視点もいまも変わらず私たちが忘れてはならないことです。今年は糸賀一雄生誕 100 周年です。改めてこのことをかみしめたいと思います。

最近は、なんでも簡単に手に入る時代になってしまいました。そんな中で、物の価値や大切さを忘れがちです。物だけでなく、だんだん人の命さえも軽視されるようになってきているのではないかと心配になることもあります。

生活環境は変わっていき、どんどん便利になっている今だからこそ、人として人同士が関わること、 支えあうことの意味をしっかりと考えていかなければなればと思います。

≈新人職員の紹介≈

ふるたひろはじめまして。古色 礼です。

バイトとして約3年お世話になりこれからは職員として動かせてもらうことになりました。

大学では、介護福祉と社会福祉を勉強していました。

サークルでは、障がい児の子さもたちと関わり、発達障がい や知的障がいなどについて、授業の中では学べないことを学ん できました。また、児童館の介助ボランティアなどもしていま した。



介助を必要とする子さもと関わるだけでなく、様々な学年の子さもたちと関わり、みんなで遊びやゲームをすることで、自分はさんな声をかければいいのか、いまこの子たちにはなにをしてあげればいいのか…なさ考えることができました。

そこで得た考え方や感じ方は、これから働く上でとても大事になってくるのではないかなと考えています。

アルバイトのときには、授業の関係もあり多くのご利用者さまさお会いする機会がなかなかなく、これから「はじめまして」の方が多くおられると思います。また、はじめて支援にはいらせていただくことも増えると思います。

そのとき、自分本位の考えで動くのではなく、相手の立場にたった支援をしていけるような ヘルパーになりたいと思います。

まだまだ未熟でご迷惑をかけることもあると思いますが、これからよろしてお願いします。

Ⅱ-ネット売店

サンサ右京の正面玄関から入ってすぐ右手に、MACHIKO という右京まちづくり交流拠点があります。丸テーブルとイスが B セット準備され、どなたでもお気軽に休憩や交流にご利用いただけます。また、MACHIKO WI-FI も設置され無料でインターネットへ接続できます。

4の MACHIKO の一角で、U- ネット売店を行っております。 U- ネット売店は、右京区の障がい者の就労事業所で作られた パンや維貨を販売しております。

2014 年 4 月より「特定非営利活動法人まーぶるデイサービスぽぽろ」も第 2、3、4、5 月曜日に U- ネット売店に出店する事になりました。

MACHIKOと併せてご利用くださいますようお願い致します。





口座振替

京都銀行 お振り込み

上記の方法でご寄付いただけます。 まーぶるのホームページの寄付金ページ の「寄付受付 入力フォーム」をお使い いただくか、当法人までご連絡ください。 後日、必要書類をお送りさせていただき ます。

*お申し出いただくことで、いつでも寄付をやめることができます。

毎月の寄付の募集 ~ 毎月 3,000 円又は 5,000 円をご寄付いただく方法です ~



重度障がい者や難病患者の地域生活支援には、医療 的ケア、熟練した介護技術と信頼関係が必要です。 重度重複障がい児者は、個別性が強く新しいへル パーとの関係づくりには、慣れた介護者との同行 を繰り返し、長期間に渡って徐々に慣れていく必 要があります。

ホームヘルパーや介護福祉士は資格取得時に医療的ケアを行うための十分な 訓練を受けていません。

サポーターの皆さまからの寄付金により、この同行介護や医療的ケアを守全 に行う為の訓練ができます。

回の寄付の募集

その都度、任意の金額でご寄付いただく方法です~

(振込用紙)

以下の口座へお振り込みをお願い致します。

京都中央信用金庫 西京極支店 普通 0453574 特定非営利活動法人まーぶる 理事 福富恵美子

また、お振り込みいただきましたら、メールもしくは お電話にてご一報いただきますようお願いします。

正会員の募集

総会にご参加頂けます(議決権)









今年2号目の通信!ひとつきがマッハで過ぎていっているよう な気がします。

年度末から行政機関などに提出する書類の作成や整備、1年間 の溜まった書類の整理などでパタパタしています。日頃から

整理が得意ではないので、机の上はいつもものが散乱し ています^^:

そんなだらしのない性格ではありますが、皆様にお 届けする通信や Facebook の記事などは正確でタイム リーな情報をお届けできるよう頑張っていきたいと 思っています!

高田